

北茨城市(きたいばらきし)

	市章等 〒 319-1592 〈住所〉 北茨城市磯原町磯原1630 〈TEL〉 0293-43-1111 〈FAX〉 0293-43-1108 〈HP〉 http://www.city-kitaibaraki.jp 〈e-mail〉 soumu@city.kitaibaraki.lg.jp	地域指定 特定農山村 辺地	一部事務組合加入事業 退職手当 消防賞しゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 税滞納整理 工業用水道 農業共済	公営企業 水道 病院
	類型 I-O 地方公共団体コード 082155 面積 186.55 km ²			

<行政組織>

①長等(H21. 5. 1現在)

長	とよだ みのる 豊田 稔 (64歳)	任期	H19.6.18~ H23.6.17
副市長	石田 奈緒子		

②議会(H21. 5. 1現在)

議長	志賀 秀之	副議長	村田 仁人
任期	H25.3.30	条例定数	22名
党派別	民主2 公明3 共産2 無15	現議員数	22名

③職員数(H20. 4. 1現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係		公営事業会計関係	
	614	395	252	219	
一般行政職の平均給料月額	3,486 百円	ラスパイレス指数	95.9	地域手当補正後ラス指数	95.9
全職員数の推移	H17. 4. 1	H18. 4. 1		H19. 4. 1	
	699	658		640	

④機構図(H21. 4. 1現在)

<市長> - <副市長> -

市長 公室 - 秘書課, 人事課, 企画政策課, 新病院対策課
 総務部 - 総務課, 財政課, 税務課, 収納課
 市民福祉部 - 市民課, 保険年金課, 保健センター

福祉事務所 - 高齢福祉課, 社会福祉課
 環境産業部 - 農林水産課, 商工観光課, 生活環境課
 都市建設部 - 建設課, 都市計画課, 用地管理課, 下水道課
 <会計管理者> - 会計課

<消防>
 <消防本部(消防長)> - 総務課, 予防課, 指令室, 消防署
 <消防団>

<水道> -
 水道部 - 業務課, 施設課

<教育委員会>
 <教育長> - 教育総務課, 学校教育課, 生涯学習課, 幼稚園, 小学校, 中学校, 学校給食センター, 青少年の家, 海洋センター, 図書館

<市立総合病院> - <病院長> - <経営企画室>
 <副院長> - 事務部 - 総務課, 医事課
 - 看護部, 医療技術部, 診療部
 - 地域医療連携室, 医療安全監理室, 情報処理室

<議会>
 議会事務局

<行政委員会>
 選挙管理委員会事務局, 監査委員事務局, 農業委員会事務局, 公平委員会事務局, 固定資産評価審査委員会事務局

<概要>

①沿革

昭和30年4月 1日 合併 磯原町 華川村
昭和31年3月31日 市制施行 南中郷村 磯原町 関南村
大津町 平潟町 関本村
昭和31年3月31日 名称変更 北茨城市

②地勢・風土等

茨城県の北東端にあり, 首都東京まで約180kmの距離に位置する。茨城県天心記念五浦美術館や, 漁業歴史資料館「よう・そろー」, 中郷温泉「通りやんせ」など, 自然と文化に触れ合える観光地として発展しつつある。

活力ある地方都市を目指し, 「市民が安心して住めるまち, 夢と希望のもてるまち」の実現に向け, 広域的・合理的な土地利用を進めながら, 安全な市民生活, 快適な生活環境の保持を図るとともに, 充実した市民福祉や優れた教育と豊かな文化を享受できるように, 調和のとれた開発を促進している。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (H21. 4. 1)
	H7	H12	H17	
人口	男	25,739	25,534	24,508
	女	26,335	26,059	25,137
	合計	52,074	51,593	49,645
世帯数	15,915	16,672	17,090	17,394

④有権者数(21. 3. 2現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 24.5%
	19,901	20,533	40,434	

<産業・経済>

①生産・所得(平成18年度)

市町村内総生産	1,548 億円	就業者1人当り	7,629 千円
住民所得	1,191 億円	人口1人当り	2,428 千円

②産業構造

区分	総生産額(H18年度)		就業人口(H17国調)	
第1次	3,671	2.4%	1,473	6.3%
第2次	77,801	50.3%	10,304	44.4%
第3次	76,949	49.7%	11,358	49.0%
総額・総数	154,774	-	23,200	-

③農業・工業・商業

農業 (H17. 2. 1)	農家数	810	農業産出額 (H18.1.1~12.31)
	1,660	2,220	
製造業 (H19. 12. 31)	事業所数	6,862	製造品出荷額等 (H19.1.1~12.31)
	181	236,106	
卸・小売業 (H19. 6. 1)	商店数	2,736	年間販売額 (H18.4.1~19.3.31)
	493	44,329	

④特産物

あんこう鍋 天心焼 自然薯 花園牛 雨情の里牛 どぶろく 鮮魚 干物 さつま揚げ ひたち舞(コシヒカリ)

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	H18決算	H19決算	増減率
歳入	15,206,516	14,639,506	△ 3.7
歳出	14,820,624	14,225,382	△ 4.0
形式収支	385,892	414,124	-
実質収支	383,402	397,464	-
単年度収支	2,473	14,062	-
実質単年度収支	△ 191,469	108,358	-

②主な歳入・歳出(平成19年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	14,640	-	△ 567	△ 3.7
地方税	6,139	41.9	364	6.3
地方交付税	2,619	17.9	△ 149	△ 5.4
国庫支出金	1,111	7.6	86	8.4
地方債	1,044	7.1	△ 134	△ 11.4
うち臨財債費	429	2.9	-	-
その他	3,725	25.4	-	-
うち繰入金	510	3.5	-	-
歳出	14,225	-	△ 595	△ 4.0
義務的経費	8,041	56.5	40	0.5
人件費	3,666	25.8	△ 38	△ 1.0
扶助費	2,022	14.2	97	5.0
公債費	2,353	16.5	△ 18	△ 0.8
投資的経費	1,210	8.5	-	-
普通建設事業費	1,210	8.5	△ 724	△ 37.4
うち補助	44	0.3	△ 754	△ 94.5
うち単独	905	6.4	29	3.4
その他の経費	4,975	35.0	-	-
うち繰出金	1,561	11.0	-	-

③主要指標(平成19年度)

区分	指数等
標準財政規模(H20)	9,296 百万円
財政力指数(H18~H20)	0.704
経常収支比率	94.7 %
公債費負担比率	20.1 %
実質収支比率	4.1 %
実質公債費負担率	16.3 %
将来負担比率	136.2 %
税の徴収率(現年課税分)	96.6 %
税の徴収率(滞納繰越分)	21.5 %
税の徴収率(合計)	88.2 %
地方債現在高(A)	17,334,536 千円
債務負担行為支出予定額(B)	1,005,322 千円
積立金現在高(C)	1,492,055 千円
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	16,847,803 千円

④市町村税の状況(平成19年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税・個人(構成比)	2,182,654 (31.4)	1,931,979 (31.5)	88.5
市町村民税・法人(構成比)	674,084 (9.7)	664,480 (10.8)	98.6
固定資産税(構成比)	3,406,922 (48.9)	2,898,796 (47.2)	85.1
市町村税合計(国保除く)	6,960,642	6,139,035	88.2

<公共施設整備状況>(平成19年度)

小学校	12 校	プール	2 か所
中学校	5 校	児童館	0 か所
幼稚園	6 園	老人福祉施設	5 か所
保育所	6 か所	病院・診療所	34 か所
図書館	1 か所	道路改良率	41.34 %
公営住宅	748 戸	道路舗装率	52.24 %
公民館等	8 か所	上水道等普及率	95.95 %
体育館	3 か所	排水等処理率	59.55 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
市民夏まつり実施事業	H20~	市民相互の交流・一体感を図り、活力あるまちづくりを推進するため、住民との協働により市民夏まつりを実施する。	7(H21)
出産祝金給付事業	H20~	第3子以降の出産を奨励し、次代の地域社会を担う子どもの誕生を祝福するとともに、健やかな成長を願い、出産祝金を支給する。	8(H21)
公共下水道整備事業	H4~H21	生活環境の改善と公共用水域の水質保全のため、第1期事業認可区域の公共下水道の整備を図る。	12,460
医師修学資金貸与事業	H21~	卒業後(臨床研修終了後)、北茨城市立病院で勤務する意思を持つ医大生に修学資金を貸与し、地域医療に貢献する医師の育成と市民の医療福祉の向上を図る。	5
学校施設耐震化推進事業	H21~H23	教育施設の耐震性能を保持し建物の安全性を確保するため、耐震診断の結果、補強・補修が必要と診断された学校施設について、耐震補強工事を実施する。	454

②今後の主要課題・特色ある行政等

<p><主要課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主財源の確保 ・行政改革、財政健全化施策の推進 ・市立総合病院の経営改善 ・総合計画の策定 <p><特色ある行政></p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーンツーリズム <p>都市と農山漁村の交流を促進し、実践組織の育成とビジネス化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブルーツーリズム <p>漁業歴史資料館(H19.5.1オープン)が完成。漁業の歴史・文化を伝承し、情報発信と都市漁村交流事業の拠点として充実に図る。</p>
